１月定例記者会見

●令和８年１月２３日（金）／午後１時
●本館２階応接室

１．市内の事業・イベントについて

＜担当部署による案内＞

▶毎月22日は鴨の日！鴨の日宣言１周年記念イベント（2/22）	商工観光課
▶くろつち学園立石小・中学校が文科大臣表彰で学校の部を受賞	学校教育課
▶小郡市コミュニティ・スクール交流会（1/30）	学校教育課
▶旧松崎旅籠油屋で飲食提供キックオフイベントを開催（2/6）	文化財課

＜その他イベント＞　※概要のみ広報が説明

▶戦後80年に遺族連合会が戦争証言集を刊行	福祉課
▶おごおりフードドライブ（2/14・15）	こども家庭支援課 生活環境課
▶西川悟平　トーク＆ピアノコンサート（2/1）	おごおり女性協議会 （事務局：総務課）
▶２月のおでかけ情報	商工観光課
▶九歴「古代へタイムスリップ！弓矢・藍染体験」（2/15）	九州歴史資料館

２．記者の皆様より

○【市議会】３月定例会日程
期間：2/25(火)～3/24(火)　29日間（予定）
内容：本会議、予算審査特別委員会、各常任委員会、一般質問

２月の定例記者会見は、２月１９日(木)／午後３時30分、本館２階応接室で予定

R8.1.23（金）記者会見資料

第51回衆議院議員総選挙及び第27回最高裁判所裁判官国民審査について

1．投票所入場券（ハガキ）について

・現在、投票所入場券（ハガキ）の発送準備を進めている
・1/28（水）から期日前投票が開始されるが、開始までに届かないことが想定される
・投票所入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも投票はできる
・身元確認ができる書類（運転免許証やマイナンバーカードなど）の持参が必要

2．最高裁判所裁判官国民審査について

今回の国民審査においては、最高裁判所裁判官国民審査法第16条の2第1項ただし書の規定により、期日前投票ができる期間が、審査の期日（2/8）前7日から期日の前日の間（令和8年2月1日から2月7日まで）行うこととなる。

【参考】最高裁判所裁判官国民審査法

（期日前投票の時及び場所）

第十六条の二　審査の期日前投票は、衆議院小選挙区選出議員の選挙の期日前投票所において、その期日前投票と同時に行う。**ただし、審査の告示の日が第四条の二第一項の規定による通知**(同条第二項に規定する場合には、同項の規定による通知とし、当該通知が二以上あるときは、その直近のものとする。)**をした日から四日以内である場合には、審査の期日前七日から審査の期日の前日までの間に行う。**

（審査予定裁判官の通知等）

第四条の二　中央選挙管理会は、衆議院議員の任期満了の日前六十日に当たる日又は**衆議院の解散の日のいずれか早い日以後直ちに、同日以後初めて行われる衆議院議員総選挙の期日に**審査に付されることが見込まれる裁判官(以下この条において「審査予定裁判官」という。)の氏名その他政令で定める事項(審査予定裁判官がない場合には、その旨)を**都道府県の選挙管理委員会に通知しなければならない。**この場合において、審査予定裁判官が二人以上あるときは、中央選挙管理会がくじで定めた順序により、通知しなければならない。

小郡市 Ogori City

Press Release

令和８年１月２３日

報道機関各位

2月22日（日）
『鴨の日宣言1周年記念イベント』 開催

令和７年２月22日に行った「鴨の日宣言」から１周年を記念したイベントを開催します。イベントでは、「かもんちゃんイラストコンクール（別添チラシ）」の展示と表彰式、小郡市立味坂小学校６年生が取り組んできた「かもんちゃんプロジェクト（※）」の発表、鴨にちなんだお菓子やお弁当の販売を行います。

また、２月22日（日）と23日（月・祝）は同会場で、三井高校生による地元の大豆を使った豆腐の販売もあります。

【イベント概要】

■日時　２月２２日（日）１１：００～１３：３０

■場所　イオン小郡店　あまのがわ広場

■内容　＜かもんちゃんイラストコンクールの作品展示＞

「かもんちゃんと小郡」をテーマに市内小学４～６年生を対象に募集した作品の展示

＜ステージ＞

１１：３０～　味坂小学校６年生「かもんちゃんプロジェクト」取組発表

１２：００～　かもんちゃんイラストコンクール表彰式

＜物販＞

・その場で作る「かもんちゃんキーホルダー」

・かもんちゃんカプセルトイ

・かもんちゃん関連お菓子

・イオン小郡店の鴨料理

鴨のまち小郡 PR キャラクター
「かもんちゃん」

【味坂小学校６年生の取組み】「かもんちゃんプロジェクト（※）」

味坂小学校の６年生が、総合の授業の取組みとして約半年にわたり「かもんちゃん」をPRする方法を考えてきました。

・イベント班…イラストコンクール開催

・広報班…ポスター・CM作成

・食品開発班…地元飲食店との鴨弁当の共同開発（別紙あり）

・ゲーム開発班…かもんちゃんゲームアプリ開発

問合せ先

【鴨イベント】

担当課：商工観光課

担当者名：笠・後藤

連絡先：0942-73-9103

【三井高校豆腐販売】

担当課：コミュニティ推進課

担当者名：佐藤

連絡先：0942-73-9126

豆の日宣言1周年イベント

2026年2月22日

たくさんの
イベント盛りだくさん！

イラスト
コンクールの
表彰式

かもんちゃん
グッズ販売

6年生が
かもんちゃんの
ことについて
発表！

10：00から、三井高校
の生徒たちが豆腐の
販売もします！

小郡イオン　天の川広場

11：00～13：30まで

お問い合わせ
0942-72-9103

みいモも来るよ！

協力企業・団体
JAみい（有）田篭茂商店・㈱丸山商店
・イオン小郡店・ITADAKI FARM
七夕神社（媛社神社）

kamonomatiogori

かもんちゃん

かもんちゃん
イラストコンクール

もっとかもんちゃんを広めるために…

私たちは味坂小学校の6年生です。
鴨の町小郡を広めるために鴨の町小郡公式キャラクターのかもんちゃんイラストコンクールを開催します。テーマは「かもんちゃんと小郡」です。ぜひイラストコンクールに参加してください。入選した人には、2月22日の鴨の町の日、イベントで表彰します。

注意点

- 描いた絵に小学校の名前と自分の名前を書いてください
- 名前にふりがなを書いてください
- クレヨンで書かず、クーピーや色鉛筆、ペンで書いてください
- 締切日の、1月14日までに、書いてください。
- 絵を書いたものは、イラスト投入封筒にいれてください。
- 2月22日の鴨の日イベントに来れない人は、表彰状などを渡すことが出来ないので注意してください。

絵の使い道

今回のイラストコンクールで選ばれた方の作品は味坂小が作る、CMなどに使いたいと思っています。ぜひよろしくお願いします。

裏面にイラストをかいてください

毎月２２日は鴨ランチ DAY！

小郡市では毎月２２日を「鴨の日」とし、小郡市の鴨料理認知度向上の取組を進めています。

取組の一環として、２２日を「鴨ランチ DAY」とし、市内店舗の鴨料理を商工観光課で取りまとめて、テイクアウトします。

注文は desknet's NEO の購買予約機能を使用します。個人からでも係からでも構いません。注文方法は別紙をご確認ください。また、注文漏れを防ぐため、注文後すぐに支払いをお願いします。

１月の鴨ランチ

日本料理　縁＆味坂小かもんちゃんプロジェクト
スペシャルコラボ弁当

鴨づくし弁当　６５０円（税込み）

- 鴨のハンバーグ風
- 鴨コロッケ
- 鴨ハム
- 燻製鴨のポテトサラダ
- 鴨きんぴら
- 縁特製出汁巻き卵
- 小郡産野菜のお浸し
- 小郡産野菜の旨煮
- 小郡産白米

今回だけの特別価格！

【注文・支払い〆切】1/14(水)　１２時

※商品は 22 日の 12 時までに商工観光課に準備しますので、各自受け取りをお願いします

【問合せ先】商工観光課　商工観光係　担当：笠・後藤　（内線 142）

小郡市 Ogori City

Press Release

令和８年１月２３日

報道機関各位

第 18 回キャリア教育優良教育委員会、学校及び PTA 団体等文部科学大臣表彰

【学校の部】 みどりの森　くろつち学園 立石小・中学校が受賞

令和８年１月１９日、キャリア教育の充実・発展に尽力し、顕著な功績が認められる学校に送られる「文部科学大臣表彰」の表彰式が行われ、学校の部において、みどりの森くろつち学園立石小・中学校が受賞しました。

小郡市立立石小・中学校のキャリア教育（社会的・職業的自立に向けて必要な能力等の育成）が高く評価された主な点は、「小中９年間を一貫させた教育計画」と「地域と協働した学習環境づくり」を通して、小学校・中学校・地域がそれぞれの役割を果たし、協働して豊かな学びの場を創造している点です。

大変名誉な賞を受賞したことを受け、立石小学校 山口浩一校長　立石中学校 安上訓史校長が、小郡市長を表敬訪問いたします。

文部科学大臣表彰受賞を受けて、小郡市長を表敬訪問

日　　時　令和８年２月５日（木）１３時３０分～

場　　所　小郡市役所　市長室（小郡市小郡２５５番地１）

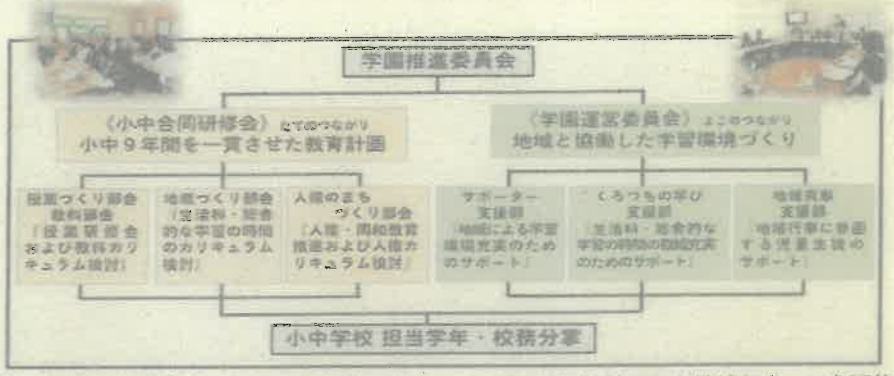
内　　容　キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰受賞の表敬訪問
（山口浩一校長　安上訓史校長）

添付資料　学園紹介リーフレット

問合せ先
担当課：学校教育課
担当者名：小島
連絡先：0942-73-9128（直通）

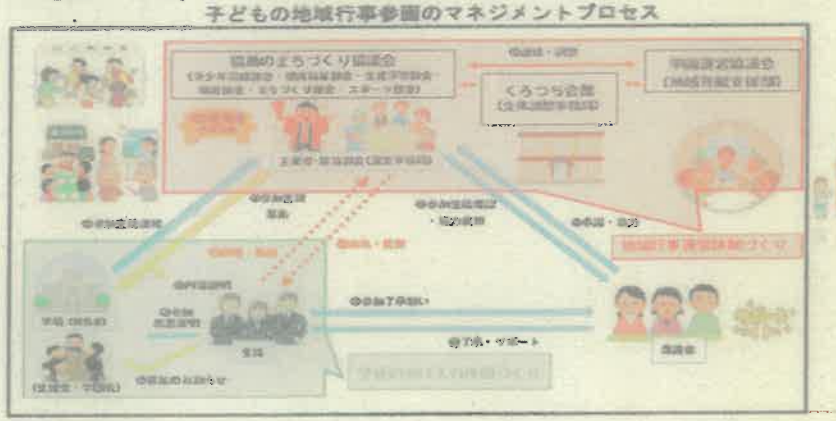
くろつちカリキュラム運営

○「小中９年間を一貫させた教育計画」と「地域と協働した学習環境づくり」を通して、小学校・中学校・地域がそれぞれの役割を果たし、協働して豊かな学びの場を創造しています。



○学校・地域・保護者がそれぞれの役割を果たし、子ども達の持続可能な地域行事への参画体制づくりを進めています。

子どもの地域行事参画のマネジメントプロセス


協働のまちづくり協議会
くろつち会議
学園運営協議会
地域行事実践体験づくり
学習・体験
学習・サポート
学習・体験
地域行事参画
学習・サポート
学習・体験
地域行事実践体験づくり
学習・体験
学習・サポート
学習・体験
学習・サポート
学習・体験
学習・サポート

くろつちカリキュラム（生活科・総合的な学習の時間、地域行事）学びのロードマップ

地域　人権　キャリア　学園内交流単元　【地域行事】　※地域「ひと・もの・こと」に関わる単元（二重囲）

1年生（小1）	2年生（小2）	3年生（小3）	4年生（小4）	5年生（小5）	6年生（小6）	7年生（中1）	8年生（中2）	9年生（中3）
『生活科・総合』めあてをもって学び地域を知る				『生活科・総合』目標をもって学び地域に関わる			『生活科・総合』志をもって学び地域に貢献する	
『地域行事』地域行事を知る				『地域行事』地域行事に参加する			『地域行事』地域行事に参画する	

1～9年生交流　【4月】立石安心プロジェクト① 合同遠足で親睦をはかろう（花立山歴史遠足）※全学年実施・レクリエーション計画

【5～6月】レッツゴー！まちたんけん（校区事業所見学）

【4～7月】つくろう！立石じまん・安全マップ（校区のよさ、危険箇所）

【4～11月】立石の自然や文化にふれよう（ひょうたん工芸）

【6月】地域の偉人「野田辛太郎」（文学資料館見学）

【6月】こうえんであそぼう（くろつち公園）

【6月】平和を守るために（修学旅行…長崎フィールドワーク）

【6月】立石のすてき・発見（油屋など見学）

【6～10月】くろつちとともに生きる（田植え、稲刈り等）

【6月・11月】とくべつしえん学校交流（小部特別支援学校）

【10～12月】エンジョイサポート（福祉施設訪問）

【10月】人にやさしいまち小部（点字・白杖体験等）

【10～11月】あきがいっぱい・あきみつけ（1・2年生合同学習遠足）

6～9年生交流　【5・10月】立石安心プロジェクト②③ 2大行事で交流しよう ※中学校体育大会・文化発表会

【6～9月】自分の将来について考えよう（進路学習）

【6～8月】校区盛り上げ隊（地域行事運営への協力・貢献）『地域行事』くろつち祭り、夏祭り実行委、夏祭り神輿、地域応援隊 など

【9月】生き方を見つめよう（校区事業所職場体験）【10月】※職場体験報告会

【9月】幼児ふれあい体験＊教科横断的学習（家庭科）

【9月】大刀洗空襲をたどるⅠ ※7年生平和学習報告会参加【2月】《系統学習》⇒（フィールドワーク）

5・7年生交流

【9月】大刀洗空襲をたどるⅡ（まとめ）※平和学習報告会

【10月】※7年生職場体験報告会参加

4・9年生交流

【11月】立石の未来を語る（9年間「ひと・もの・こと」学習の総まとめ）

1～9年生、地域との交流　『地域行事』【11月】立石ウォークラリー ※『地域行事』への参加・協力

【10月】まちの人にききに行こう（くろつち会館見学）

【11月】くろつちタイム～縦割りコース別学習～（『郷土料理』『みどりの小川』『立石の自然』『伝統工芸』『立石の史跡』）

6～9年生交流　【1月】立石安心プロジェクト④ 中学校体験入学 ※中学校授業、校舎・部活動体験等

【2月】むかしからつたわるあそびをたのしもう（地域の昔遊び名人から教わる）

【3月】受け取ろう最上級生のバトン（6年生を送る会）

【1月】地域で活躍する人（松崎花壇部、縄づくり）

【9月】伝統文化体験（華道・茶道・水墨画・日本舞踊）

【1～2月】立石の昔にタイムスリップ（フィールドワーク・地域行事・祭り調べ）

《系統学習》

【2月】すてきな大人になるために（「夢宣言」発表会）

【2月】豊かに生きるために（人権センター見学）

【2月】共に生きる（三井高校との手話体験交流）

【1月】平和学習、伝統文化体験（修学旅行…広島平和公園・京都興崎公会堂、奈良・京都神社仏閣）

『地域行事』【4月】スプリングフェスタ【6月】くろつち夏祭り【1月】合唱祭

1～9年生、地域との交流　『地域行事』を知る　『地域行事』に参加する　『地域行事』に参画する

小郡市 Ogori City

Press Release

令和８年１月２３日

報道機関各位

小郡市コミュニティ・スクール交流会を開催

味坂小学校の子どもたちが、地域の方と一緒になって取り組む地域課題解決の活動報告を行い、「未来に向かい、未来を拓く力」を育むための取組みの良さを学び、学校関係者と地域の方が交流を行います。

日時　令和８年１月３０日（金）／14時10分～16時40分

場所　小郡市生涯学習センター　七夕ホール
（小郡市大板井1180-1　TEL:0942-73-2084）

内容　〔実践報告〕

☆味坂小学校　学校運営協議会

「地域づくりに主体的に貢献する子どもを育てるコミュニティ・スクールの推進」

子どもたちが主体的に地域の課題を見つけ、地域の方と一緒に、その解決に向けて活動する取組を報告します。

・「毎年開催される”あじさかポピー祭り”の参加者を増やす」という課題をもってポスターや紹介ビデオづくりを行う活動（４年生）。

・「鴨のまち小郡」の認知度を高めるという課題をもって、啓発のためのオリジナル弁当やオリジナルソングづくりに取り組む活動（６年生）。

〔講話・助言〕

☆福岡教育大学教職大学院　教授　森　保之　氏

・小中９年間の子どもの育ちを見通した、コミュニティ・スクールの推進についてご講話いただきます。

別添資料　要項１枚

添付資料　有

問合せ先
担当課：学校教育課
担当者名：渡　邊
連絡先：0942-73-9128

令和７年度　小郡市コミュニティ・スクール交流会実施要項

１　目　的　○　地域づくりに主体的に貢献する子どもを育てるコミュニティ・スクールの実践を交流することで各校の取組のよさを学び合い、教育の質的向上に資する。

○　小郡市の子どもの健全な育成を図るために、「熟議」を生かした各学校運営協議会の取組を報告・協議し、本市内の学校と家庭、地域が連携・協働した児童生徒の教育の推進に資する。

２　主　催　　小郡市教育委員会

３　対象者　　小郡市立の各小・中学校長、各学校運営協議会委員等（希望者は全員参加可）地域学校協働活動推進員、社会教育委員、教育委員、学校教育課、生涯学習課、コミュニティ推進課、区長(オブザーバー参加)

４　会　場　　小郡市生涯学習センター　七夕ホール
（小郡市大板井 1180-1　TEL:0942-73-2084）

５　期　日　　令和８年１月３０日（金）

６　日程及び内容

時　間	研　修　内　容
１４：１０	【受　　付】
１４：２０	【開会行事】 ○　挨拶　　小郡市教育委員会　教育長　秋永　晃生
１５：０５	【講　　話】 「地域づくりに主体的に貢献する子どもを育てる コミュニティ・スクールの推進」（仮） ～　小中９年間の子どもの育ちを見通して　～ 福岡教育大学大学院教育学研究科教職実践ユニット 教授　森　保之　氏
１５：１５	休　　憩
１５：４５	【実践報告】（※質疑１０分含む） 「地域づくりに主体的に貢献する子どもを育てる コミュニティ・スクールの取組」 小郡市立味坂小学校　学校運営協議会
１６：１５	【協議】 「小中９年間を貫いた子ども像を目指すコミュニティ・スクールの取組」
１６：３５	【指導助言・まとめ】 福岡教育大学大学院教育学研究科教職実践ユニット 教授　森　保之　氏
	【閉会行事】 ○　アンケート記入

4年生の取組

3年生⇒4年生
「ポピーまつりをもりあげようプロジェクト」

宮島さん（パートナー）

マスコット「ポアロ」

クイズの準備

スタンプラリー

お茶の販売

インタビュー活動

3年生⇒4年生
「ポピーまつりをもりあげようプロジェクト」

しかし・・

- 参加者は市内の方がほとんど
- 思ったほど参加が多くない

パートナー

宮島さん、まち協
安藤さんに結果報告

目的・理想の共有

まだまだ参加者を増やしたい。県外にも広めたい。

力を貸してほしい

ケービレッジさんと　市観光協会さんと　デザイナーさんと

3年生⇒4年生
「ポピーまつりをもりあげようプロジェクト」

まち協　さん

まち協　んと

6年生の取組

6年生
「かもんちゃんプロジェクト」

自分たちのアイデアはうまくいくのだろうか・・

「学校運営協議会で意見をいただこう！」

【パートナー】

鶏肉を使った弁当づくり　青年活動のアイデア　かもんちゃんゲーム作成

6年生
「かもんちゃんプロジェクト」

「緑」さんとつくった「かもんちゃんよくばり弁当」

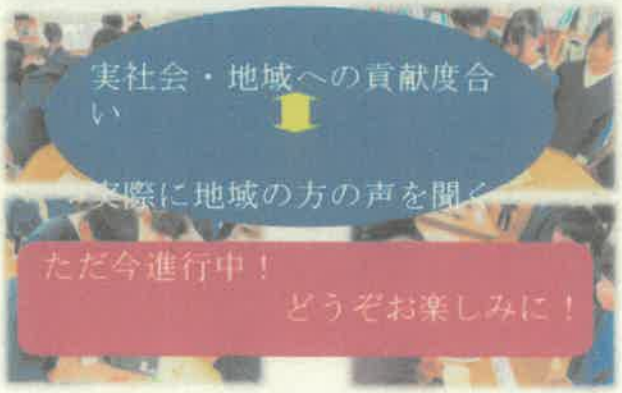
広報ポスター

イラストコンクール

もう一度、学校運営協議会のみなさんに

ご意見をいただきたい！

6年生
「かもんちゃんプロジェクト」



小郡市 Ogori City

Press Release

令和８年１月２３日

報道機関各位

旅籠油屋での飲食提供キックオフイベント

地域住民を対象とした体験会を開催します

江戸時代の旅籠建築である「旧松崎旅籠油屋」（市指定有形文化財）は、令和7年10月より指定管理者制度を導入し、令和8年2月からは指定管理者「アイ・ケイ・ケイホールディングス株式会社」により飲食の提供が開始されます。

本格提供開始前に地域住民を対象としたキックオフイベント（体験会）を開催します。

日　時：令和8年2月6日（金）
　　第1回（公式）　10時00分～11時00分（15人）
　　第2回（一般）　11時00分～12時00分（15人）
場　所：旧松崎旅籠油屋（〒838-0122 福岡県小郡市松崎 786-1）
対　象：松崎区、小郡市役所関係者など30名程度
出席予定者：［松崎区関係］区長、役員など 25名程度
　　［市役所関係］市長、教育長、教育部長など 5名程度
　　［アイ・ケイ・ケイ］金子会長など
内　容：旅籠油屋で提供予定の一部（パン・スープ・デザートなど）を試食（無料）

【旧松崎旅籠油屋】

薩摩街道の宿場町である松崎に建てられた江戸時代の旅籠（旅館）で、昭和初期まで旅籠として使用されました。建物の木材に残る墨書から、北側の座敷棟が嘉永２年（1849）に、主屋が文久元年（1861）から慶応元年（1865）にかけて建てられたことが分かりました。

松崎宿を訪れた人々には、島津斉彬、篤姫、乃木希典、有栖川熾仁親王、高山彦九郎等がいます。乃木希典は油屋で昼食をとったと自らの日記に記しています。また、西郷隆盛が油屋に泊まったという言い伝えが地元に残っています。

問合せ先
担当課：文化財課
担当者名：杉本
連絡先：0942-75-7555

小郡市
Ogori City

Press Release

令和８年１月２３日

報道機関各位

戦後80年に遺族連合会が戦争証言集を刊行

語り部事業の一環、遺族から聞き取り

「日本の飛行機がアメリカの飛行機を撃ち落としている絵を
描かないとほめられませんでした」

冊子には戦争遺族 17 人の生々しい体験や記録が綴られています。

- 大刀洗空襲を生き延びた体験や戦時中の苦しい暮らし
- 満州での暮らしぶりについて書いた孫宛の手紙
- 三井高等女学校（現県立三井高校・小郡市松崎）の学徒動員の記録
- 小郡市花立区で続く「不戦の日」お観音堂法要

名称：戦後 80 年記念誌「ひとりのあゆみ」
戦後 80 年語りつぐ私たちの声
発行者：小郡市遺族連合会
発行年月：令和 7 年 12 月
発行部数：約 1,000 部　市内の小中学校、
公共施設等に配布予定。

小郡市遺族連合会は、昭和 21 年頃に結成され会員 274 人。（令和 7 年 4 月時点）
小郡市戦没者追悼式、靖国神社参拝、平和の語り部事業などを実施。
冊子の作成は平和の語り部事業の一環として編集委員会を立ち上げ、約半年をかけて17名の遺族から聞き取りまたは寄稿をもとに作成。聞き取りの際には、辛い過去を思い出し、涙があふれ言葉につまる人もいたという。市内の小中学校やコミュニティセンター、図書館などに配置し、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に継承するために多くの市民に読んでほしい。

問合せ先
担当課：福祉課
担当者名：重松
連絡先：0942-72-2111（内 443）

2／14(土)・15(日) 10:00～15:00

場所：イオン小郡 おりひめ広場

2/14は
まごころマルシェ
と同時開催です♪

お持ちいただけるもの

- ○ お米、パスタ、そうめん
- ○ 缶詰、レトルト食品、インスタント食品
- ○ お菓子類、のり、お茶漬け、ふりかけ
- ○ 調味料（しょう油、食用油、お味噌）
- ○ 賞味期限が1ヶ月以上で常温保存が可能なもの
- ○ 未使用・未開封のもの

お引き受けできないもの

- × 開封・使用されているもの
- × 賞味期限が1ヶ月以下の食品
- × 生鮮食品（精肉、魚介類、生野菜）
- × アルコール（みりん、料理酒除く）
- × 食品（成分）表示がない食品
- ※ ご不明な点は下記にお問い合わせください

フードドライブとは、家庭で食べきれない食品を集めて、支援が必要な方にお届けする活動です。

オゴサポ

イオン小郡ショッピングセンター
NPO法人あーすちゃれんじゃー
小郡市（生活環境課、こども家庭支援課）

問い合わせ先
イオン小郡ショッピングセンター
電話 0942-41-7100
（総務：山中、向井）

配布しているたくさんの食料品。セットにせず会場内を回って順番に取っていく形式も子どもたちの楽しみのひとつになっている。

つなぐ、つながる、支え合う

あーすちゃれんじゃーの挑戦

長引く物価高騰が暮らしに影響を及ぼす中、経済的に困窮な状況にある子育て世帯はより深刻な状況に陥っています。子ども支援に取り組む国際NGO・公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンの調査では、同団体から支援を受ける家庭の8割以上が、1年前と比べて食事の量が減るなどの影響を受けていると回答しました。

このような厳しい状況を支える取り組みとして注目されているのが、民間団体による食料支援です。市内で活動する団体を取材しました。

問こども家庭支援課こども家庭係　☎73-9147

新型コロナで目の当たりにした子育て世帯の困窮

特定非営利活動法人あーすちゃれんじゃーは令和2年からフードパントリーを始めました。対象はひとり親世帯を中心に経済的に困窮する子育て世帯で、現在は100世帯が登録しています。市のフードドライブ（家庭で余っている食品を集める事業）や企業からの寄付で集まった食料品を、毎月1回、事前予約制で配布しています。

「先代の代表が団体を設立した平成30年ごろは、地域の多世代交流の場づくりが主な活動でした。ただ、当時から子育て世帯への食の支援は大きな目的で、将来的にはフードパントリーのような事業に取り組みたかったと聞いています。交流のための食事会が新型コロナで開催できなくなると同時に、子育て世帯の困窮がますます切実になるのを目の当たりにして、予定を前倒してフードパントリー事業を始めました」

こう話すのは、現在代表を務める川畑恵子さん。10人ほどの社員や、ボランティア登録者・協力団体などと一緒に団体を運営しています。

あーすちゃれんじゃー代表の川畑さん。「小郡市のふるさと納税を通じて支援してくださる人もいます。返礼品はありませんが、子どもたちが書いたお礼のメッセージを送っています」動物などのイラストと共に「ありがとう」と書かれた手紙は全て1点ものだ（後姿）

川畑はそれぞれ家庭や仕事がある中で、金曜を縫って活動しています。環境は違っても、子育てを経験してきた私たちが今の子育て世帯を少しでも支援したいという思いは共通しています。親を支えることで、未来を担う子どもたちを支えられたらと考えています」

支援が必要な世帯とつながるためのきっかけづくり

あーすちゃれんじゃーでは、フードパントリーで食料品を受け取るための利用者登録にあたって、必ず対面を必ず行います。ひとり親家庭、病気や障がいで保護者が働けない家庭、非正規雇用で収入が安定しない家庭……それぞれの事情や状況を聞き取ってから支援に進みます。

「フードパントリーはきっかけづくりの事業。あーすちゃれんじゃーの使命は、困っている子育て世帯と支援機関をつなぐハブになることです」と川畑さんは話します。「特にひとり親家庭の保護者は、悩みや困りごとを一人で抱えていることが多いです。家庭のことや経済的なことは誰にでも気軽に話せるものではないし、行政の窓口は平日の昼間しか開いていない。困った、つらい、どうしたらいいんだろうと思ったときに思い出してもらえる、頼ってもらえる存在になることをめざしています」

新たな支援の形「フードパントリー」

1月のある日、あすてらすに来や野菜、加工食品が次々と運びこまれていました。これらの食料品は、その多くが市民や事業者などから無償で提供されたもの。月一回開かれている「フードパントリー」で配られます。

「フードパントリーは実質で「食品貯蔵庫」の意味で、生活が苦しい家庭などに食料品を無償配布するアメリカ発祥の活動です。日本では特にそれぞれの食の支援として、子ども食堂の取り組みが平成24年ごろからはじまりましたが、新型コロナウイルス拡大の影響で食事の提供を休止せざるを得ない中で、新たな支援の形としてフードパントリーが注目されるようになりました。

市が令和7年3月に実施した「こどものくらしに関する調査」では、小学5年生・中学2年生の保護者597人のうち15・1%にあたる90人が「過去1年の間にお金が足りなくて必要な食料が買えないことがあった」と回答しています。また、3割を超える人が、現在の暮らしの経済的な状況を「苦しい」と回答しました。

令和4年に厚生労働省が実施した「国民生活基礎調査」でも、日本の子どもの11・5%、ひとり親世帯の子どもの44・5%が貧困に直面しているとされています。

一方で国内で一年間に廃棄される食料品は約570万トンにのぼります。フードパントリーは家庭や企業で消費しきれない食料品を活用することで、環境にもやさしい取り組みでもあると言えます。

小郡市 Ogori City

Press Release

令和８年１月２３日

報道機関各位

奇跡の７本指のピアニスト
西川悟平　トーク＆ピアノコンサートを開催
（おごおりフォーラム 2026）

輝かしいキャリアの途中で突如ジストニアという難病に冒されながらも、懸命なリハビリの末、７本指で再起を果たした西川悟平さんを講師にお招きし、トーク＆ピアノコンサートを開催します。世界の大舞台で活躍中の西川さんのトークと音楽をお楽しみください。

ニューヨークを拠点に活動、カーネギーホールなどで聴衆を熱狂させるなど、世界中から注目を集めるピアニスト。難病克服後、東京 2020 パラリンピック閉会式で大トリを務めるなど、７本指での演奏は、魂を揺さぶる唯一無二の音を奏でる。

チケット事前販売を
１月 30 日（金）まで延長

当日券も販売します

★当日の取材をお待ちしています★

【講師】　西川悟平（にしかわごへい）さん（ピアニスト）

【日時】　２月１日（日）１３：３０～１５：３０（１３時開場）

【場所】　小郡市文化会館　大ホール

【主催】　おごおり女性協議会

【後援】　小郡市、小郡市教育委員会他

【目的】　様々な方に「誰もが自分らしく生きること」について考えてもらうこと

【入場料】一般 2,000 円／小中高生 500 円

【添付資料】講座チラシ

【担当】おごおり女性協議会事務局
小郡市経営政策部総務課　大坪
TEL0942-72-2111（内線 222）

奇跡の七本指のピアニスト

Gohei Nishikawa

Profile

ニューヨークを拠点に活動し、カーネギーホールなどで聴衆を熱狂させているピアニスト。輝かしいキャリアの途中で、突如ジストニアという難病に冒されながらも、懸命なリハビリの末、7本指で再起を果たした奇跡の音楽家。
ようやく動かせるようになった7本指の演奏は、魂を揺さぶる唯一無二の音を奏でる。公演で世界を飛び回り、2021年には「東京2020パラリンピック閉会式」で大トリを務め、グランドフィナーレを飾る。今、世界中から注目を集めるピアニスト。

おごおりフォーラム2026

西川悟平

トーク＆ピアノコンサート

2026年

2月1日(日) 開場 13:00 開演 13:30

無料託児・手話通訳あり

※託児は生後6か月以上小学3年生以下（先着15名・要申込み）

会場 小郡市文化会館大ホール

入場料（全席自由席） 一般 2,000円 小中高生 500円

※未就学児はご入場いただけません。小学生は保護者の同伴が必要です。
※講演中止の場合を除き、チケットの払い戻しはいたしません。

チケット販売（対面のみ・先着順）

①小郡市役所売店（本館1階）での販売 ※予告なく臨時休業となることがあります。
販売日 12月22日（月）～1月23日（金）の平日（水曜日、年末年始除く）
販売時間 8:45～12:30、13:15～14:50

②小郡市人権教育啓発センターでの販売（小郡市小郡296）
販売日 12月27日（土）、1月10日（土）
販売時間 10:00～16:00

後援 小郡市・小郡市教育委員会・(福)小郡市社会福祉協議会・小郡市商工会・小郡ライオンズクラブ・小郡ロータリークラブ・国際ソロプチミスト小郡・(一社)みい青年会議所

お問合せ 主催：おごおり女性協議会 連絡先：ogori.forum2026@gmail.com

小郡市
Ogori City

Press Release

令和8年1月23日

報道機関各位

叶え星文様

2月のおでかけ情報

小郡市観光大使
オリリン・ヒコリン

今年度も開催！粥占いと初午祭

市では、2月に毎年恒例行事である「粥占い」と「初午祭」を開催されています。

粥占い（かゆうらない）

1月15日に新米2合半でお米を炊き、神前にお供えします。それを2月6日に神前から下げて氏子に供覧し、お粥のカビの兆しによってその年の農作物の豊凶を占います。

●日時：2月6日(金)
※10時～神事、終了次第一般公開
（多人数でなければ、神事・占いも見学可）
●会場：御勢大霊石神社（大保1032）
●問合せ先：(一社)小郡市観光協会
電話 0942－72－4008

初午祭（はつうまさい）

毎年2月の初午の日に、五穀豊穣や商売繁盛を祈るお祭りが行われます。神事のほか、ひょっとこ踊り奉納・ぜんざい振舞い、縁起物や御守り・火除けの印として燈真（とうしん）などの販売が行われます。

※10時～神事、11時～ひょっとこ踊り奉納
※御朱印は、書置きと手書きにて対応されます。
（8時～14時頃までの予定）
●日時：2月1日(日) 10時～
●会場：黒岩稲荷神社（三沢1791）
●問合せ先：(一社)小郡市観光協会
電話 0942－72－4008

担当課：商工観光課
担当者名：一木（いちき）
連絡先：0942-73-9103（直通）

添付資料　㊒（ 1枚 ）・ 無

思岩稲荷神社

初午祭

五穀豊穣
商売繁盛
鎮火
家内安全
交通安全祈願

十時　初午神事

十一時　ひょっとこ踊り
振る舞いぜんざい

露店

令和八年二月一日(日)

御朱印

火除け

直径約10cmの
球状初午おこし

小郡市観光大使
オリリン・ヒコリン

後援：株式会社 小郡カンツリー倶楽部　　一般社団法人 小郡市観光協会（問い合わせ：0942-72-4008）

小郡市 Ogori City

Press Release

令和8年1月23日

報道機関各位

九州歴史資料館　キッズミュージアム
「古代へタイムスリップ！弓矢＆藍染体験」

日　　時	令和8年2月15日（日）13時～15時30分（最終受付15時）
場　　所	九州歴史資料館
内　　容	木の枝で造った弓を使った狩猟体験と藍染体験です。弓矢体験は6人ずつ中庭で的を狙います。（1回30分で5回実施）※雨天時は中止。藍染体験は、研修室で防染作業後、中庭で染め作業をし、自分だけのオリジナルバンダナを制作します。（各回20人1回60分で2回実施）
参加料	【弓矢体験】無料、【藍染体験】500円(藍染材料費)
定　　員	【弓矢体験】30人。当日受付先着順。 【藍染体験】小学生以上40人。小学校低学年は保護者同伴でお願いします。要事前申し込み。申し込み方法はホームページをご覧ください。藍が付着する可能性があるので汚れてもよい服装をご用意ください。
添付資料	(有)（1枚）　・　無

問合せ先
九州歴史資料館　文化財企画推進室
担当者：秦　憲二
連絡先：0942-75-9501

キッズミュージアム2026

古代へタイムスリップ！
弓矢&藍染 体験アドベンチャー

開催日：2026年 2月15日(日)
場所：九州歴史資料館

古代を体験
できるのは今だけ！
ぜひきてね！

狙え！古代のハンター！
弓矢体験

旧石器時代 → 現代

歴史を肌で感じる！
生きるための道具を使ってみよう！

無料　申込不要　誰でもOK！

染まれ！ジャパンブルー！
藍染体験

緑の葉 ▶ 魔法の水 ▶ 空気に触れると魔法が！

材料費500円　事前申込　定員あり

藍染体験のお申し込みはこちら！

こちらを読み込んでね！

13:00～　14:00～

九州歴史資料館
KYUSHU HISTORICAL MUSEUM
〒838-0106
福岡県小郡市三沢5208-3
TEL:0942-75-9575
FAX:0942-75-7834

アクセス
〈西鉄電車〉天神大牟田線 三国が丘駅より約700m
〈ＪＲ〉鹿児島本線原田駅より タクシーで約10分